

「歩くまち・京都」総合交通戦略2021

柱1 持続可能なまちづくりを実現する公共交通ネットワークの形成
 （「公共交通ネットワーク」の取組）
 ≪方針1≫ 市民生活を支える交通手段の維持・確保
 【施策2】 地域の特性やニーズに応じた生活交通の維持・確保
 地域交通のマスタープランとなる地域公共交通計画の策定をはじめ、福祉輸送などの地域の輸送資源を総動員した移動手段の確保に係る取組を推進します。

令和5年度中に作成

京都市地域公共交通計画

* 国の補助（地域間幹線系統補助、地域内フィーダー系統補助）の交付を受けるためには、補助対象路線について法定協議会で議論し、地域公共交通計画へ記載することが必要

京都市地域公共交通計画協議会

- 目的：地域公共交通計画の策定及び実施に関し必要な協議を行う。
 ※ 部会を置かない地域の交通課題は本協議会で議論する。
- 構成員：学識経験者、交通事業者、公共交通利用者、道路管理者、地方公共団体、その他必要と認める者など
- 根拠法令：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び道路運送法

これまでから交通課題を議論してきた会議体を法定協議会の下部組織（部会）と位置付ける

京都市
公共交通
会
山科地
域

京都市
公共交通
会
洛西地
域

京都市
公共交通
会
水尾地
域

京都市
公共交通
会
京北地
域

京都市
公共交通
会
久多左
京区

京都市
公共交通
会
雲ケ畑
区

昨年11月に移行

本年6月頃に
移行予定

山科
区
公共交通
利用促進
協議会

洛西
地域
公共交通
向上
検討
グループ

地域内フィーダー
系統補助
雲ケ畑もくもく号